

江古田小校長室便り 「温故創新」

H29（2017）4・10 NO2

校長 伊波喜一

あの道の 先にあるもの 珍しく 足に任せて 歩く我（われ）かな
先週は新しい年度の学級開き・入学式と、ドキドキする思いでいたのではないのでしょうか。この緊張感がしばらく続くと思います。子ども達の様子を気かけながら、自身の体調管理にも十分に気をつけてゆきましょう。 3月から4月は別れと出会いの季節です。今まで親しんできた人や馴染んできた地域から離れ、新しい人や物ごととの出会いが始まります。気持ちを切り替えるのは容易なことではありません。情報化がどれだけ進もうとも、人の心はそう簡単に切り替えられるものではないからです。外から見ただけでは分かりませんが、4月のこの時期は心が不安定な状態にあります。ですから、物事を進めるに当たってはゆったりしたペースを保ちながら、目標を示し、その具体的な方法を丁寧に説明し、進めていくことが大切です。 この時期の拙速（せつそく）は、決して良い効果を生みません。たとえ巧遅（こうち）に思えても、課題一つ一つに丁寧に取り組んでいくことが、後々の結果に大きく影響します。どうぞ、焦らず弛（たゆ）まず、半歩前進の気持ちで取り組んでゆきましょう。